

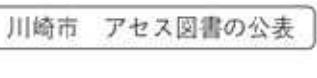


環境アセスメントに係るお知らせ

令和5年11月29日

川崎市環境影響評価に関する条例（以下「アセス条例」）第19条に基づき、GLP川崎IIプロジェクトに係る条例環境影響評価準備書及び要約書の写し（以下「条例準備書」）の縦覧を次のとおり行います。

※「条例準備書」とは、環境影響評価の結果について、環境保全の見地から市民等の意見を聴くための準備として指定開発行為者が作成した図書です。

指定開発行為の 基本的事項	指定開発行為者	東京都中央区八重洲二丁目2番1号 川崎2ロジスティック特定目的会社 取締役 北川 久芳
	指定開発行為の名称	GLP川崎IIプロジェクト
	指定開発行為の種類	大規模建築物の新設（第2種行為）
	指定開発行為を実施する区域	川崎市川崎区扇町15番地ほか
	指定開発行為の目的	倉庫、事務所等を主な用途とする建築物（物流施設）の建設
	指定開発行為の内容	延べ面積：約204,720m ²
	指定開発行為の施行期間	令和6（2024）年度～令和9（2027）年度
縦覧のお知らせ	縦覧期間	令和5年11月29日（水）～令和6年1月12日（金）
	縦覧場所及び時間	川崎区役所（3階）・田島支所（1階）・環境局環境評価課（市役所本庁舎20階） 午前8時30分～午後5時（環境局環境評価課は午後5時15分まで）。 土曜、日曜、祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）は除く。 ※縦覧開始日（11月29日）は、正午から縦覧を行います。
	意見書の提出	縦覧中の条例準備書について、環境の保全の見地から御意見のある方は、アセス条例第21条第1項の規定に基づき、次のとおり意見書を提出することができます。 1 意見書を提出できる方 環境の保全の見地からの御意見のある方はどなたでも提出することができます。 2 意見書に記載していただく内容 条例準備書に記載された、環境影響評価項目ごとの調査・予測・評価又はその環境保全上の措置等について、具体的かつ明瞭に意見をお書きください。 なお、この意見書は川崎市に対する御意見や御質問を受けるものではありませんので御注意ください。 3 提出された意見書の取扱い (1) 御提出いただいた意見書は、アセス条例第21条第2項の規定に基づき、個人情報を伏せてその写しを指定開発行為者（事業者）に送付します。 (2) 指定開発行為者（事業者）は、意見とそれに対する見解を記載した資料を作成し、市に提出します。市は、これを環境影響評価審議会に提出するとともに、条例審査書を作成する際に考慮いたします。 (3) 条例準備書に対する意見の概要と見解は、指定開発行為者（事業者）が作成する条例見解書に記載され、市はこれを縦覧いたします。 (4) 記載していただいた個人情報は、手続に係る連絡等に利用があります。個人情報は川崎市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき厳重に保護・管理します。 4 意見書の提出方法 下記提出先まで郵送、持参又は本市ホームページから御提出をお願いします。 意見書の用紙は、それぞれの縦覧場所に用意しております。 なお、住所、氏名、指定開発行為の名称及び環境の保全の見地からの意見が記入されていれば、意見書の用紙は問いません。 5 意見書を提出できる期間 条例準備書の縦覧期間中（令和5年11月29日から令和6年1月12日まで） ※郵送の場合は、令和6年1月12日消印有効
	ホームページ	ホームページから条例準備書の閲覧、意見書の提出ができます。   https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-2-12-1-0-0-0-0-0-0-0.html 
	意見書提出先・ 問合せ先	川崎市環境局環境対策部環境評価課（市役所本庁舎20階） 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 電話：044-200-2156 FAX：044-200-3921 Email：30kanhyo@city.kawasaki.jp ※意見書は電話、FAX及びメールでは受け付けておりませんので御注意ください。